

三木市特定教育・保育施設評価 評価結果報告書

園名（ えびす認定こども園 ）

	評価基準	評価内容
1	心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生広場や菜園など、管理に手間をかけ、園の資源を有効に活用しながら、子どもたちに多様な経験ができるように配慮し、生きる力の基礎を育む教育・保育を実践している。 ・一つ一つの行事への取組に工夫が見られ、子どもたちが実に楽しそうに取り組んでおり、異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育を実践している。さらに子どもの発達を学び、教育・保育に取り入れることで、一層の充実が期待できる。
2	異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育	
3	自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育	
4	小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各小学校で開催されている保幼小連絡会に参加し、連携している。三木小学校の交流園になっており、1・2年生の生活科の授業や行事に参加する等、交流の機会がある。
5	教育・保育の内容の保護者への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・「入園のしおり」と「重要事項説明書」を保護者に配布し、新入園説明会で理念・基本方針を説明している。 ・保護者とは連絡ノートを使用して共有、伝達に努めている。
6	保育教諭の資質向上のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・研修体制が充実しており、前年の成果と課題を明確にし、次年度に活かしている。年間研修計画を策定し、新入職者研修・園内研修・園外研修を計画的

		に実施している。
7	施設の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全管理は、徹底できている。 ・幼年消防活動を実施しており、活動の中で年1回は「救急教室」を開催して緊急時の対応等を学び、園児の安全確保のための体制整備を行っている。 ・安全管理に係る「えびす認定こども園マニュアル」を整備し、職員全員に配布し、職員会議で読み合わせを行い、理解と周知を図っている。マニュアルは必要な項目ごとに詳細に理解しやすくまとめられ、保育の実践に活かせる充実した内容となっている。 ・火災と地震に関する訓練を、毎月交互に実施して課題等を明確にしている。
8	地域の子育て拠点としての取組	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児子育て応援事業として「えびすっこ広場」を開催し、平日に園庭開放を行っている。「子育て相談日」は毎週木曜日に設置しており、毎月の園だより・園内掲示板やホームページへの掲示等で地域に向け開催を広報している。
9	地域において子育て支援を行う団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・幼年消防クラブ活動や特別養護老人ホームとの交流、三木祭りの時の屋台の来訪、地域の人々の畑を借りて育てたさつま芋を使った焼き芋づくり、地域に出向いてのポン菓子づくり等を行い、様々な交流の機会を設けて地域と連携している。